

2022年度  
しあわせキャリア支援センター  
活動報告書

# 目 次

ご挨拶	1
学校法人日本医科大学しあわせキャリア支援センター体制図	2
I. 育児支援	3
II. 研究支援	3
III. キャリア教育支援	3
IV. 定例会議	3
V. ベビーシッター派遣事業割引券の発行	4
VI. 文部科学省科学技術人材育成費補助事業ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ 「牽引型」及び「女性リーダー育成型」に係る取り組み	4
2022年度 学校法人日本医科大学しあわせキャリア支援センター構成員	5

## ご挨拶



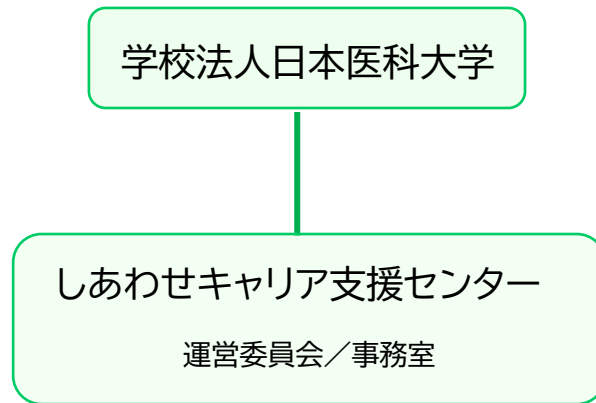
学校法人日本医科大学  
しあわせキャリア支援センター  
センター長 土佐 眞美子

2022年度の最も大きな成果は、「文部科学省科学技術人材育成費補助事業ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(女性リーダー育成型)」事業に採択されたことです。2022年度から2027年度の6年間、年間7,000万円程度の補助金を得て、女性上位職登用と女性・若手研究者育成を取り組みの両輪に据え、即効性と継続性のある女性・若手研究者の活躍推進を実現していきます。女性上位職登用促進は、国が早期実現を目指している重要課題であり、学校法人日本医科大学は、2027年度までに、国の目標値(教授23%、准教授30%)をクリアすべく、飛躍的女性上位職登用に挑みます。そのために、飛躍的女性上位職登用プロジェクトチームを立ち上げ、支援対象者のリストアップから登用に至るまでを迅速かつ適切に進めます。女性・若手研究者育成に関しては、女性・若手研究者支援プロジェクトチームが担当します。将来の上位職候補となる人材を育成することは、最も重要なことであり、海外研究留学、研究スキルアップ、研究費獲得などに向けた支援や、5年後キャリアサポート制度などを整備して次世代の上位職を担う人材を長期的に育成します。本事業は、11月からの活動開始となり、各プロジェクトチーム設置や来年度以降に向けた支援制度などの整備、上位職候補者への研究費補助を迅速に実施して、2023年度以降の活動の基盤を整えました。

並行して、男性や管理職の方々の理解を得るための活動として、2021年度末に両学長によるイクボス宣言からスタートしたイクボス推進を積極的に図りました。管理職が集い課題を考えるワークショップを日本医科大学千駄木地区と3病院(武蔵小杉病院、多摩永山、千葉北総)と武蔵境地区にて、さらにイクボスセミナーを付属病院で実施いたしました。これらの活動で得られた現場の声を、今後、両大学および法人スタッフとも共有し、最終的には、すべての職員にとって働きやすい環境を作れるように、具体的かつ実効性のある支援を実現していきます。

しあわせキャリア支援センタースタッフ一同、引き続き努力して参りますので、今後とも、ご指導・ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。2022年度も、多くの皆様のご支援・ご協力によって、着実に活動を展開できましたこと、心より、感謝申し上げます。

# 学校法人日本医科大学 しあわせキャリア支援センター体制図



## ～2022 年度活動報告～

### I 育児支援

#### ●マザーネット



#### 2022 度マザーネット月別利用状況】

(登録者数29名)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
2	2	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	10

(単位:人)※延べ人数

<利用料金補助総額 326,444 円> ※昨年度 682,000 円/42 人

### II 研究支援

今年度、当センターの研究支援員配置制度利用者は0名であった。

### III キャリア教育支援

2022 年11月14日(月)に第 1 学年を対象に、特別プログラムとして「医療におけるダイバーシティとインクルージョンについて」を実施した。

### IV 定例会議

当支援センターの円滑な運営を図るために、委員会を開催している。

今年度も昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染予防対策として、WEB 開催とした。

#### 第 1 回 2022 年7月14日(木) メール会議

- ・人事異動について
- ・令和4年度連携機関事業計画について
- ・令和4年度今後のイベント等開催予定について

#### 第 2 回 2022 年10月31日(月) オンライン開催

- ・令和 4 年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(女性リーダー育成型)の選定結果について
- ・令和4年度ダイバーシティ補助事業「女性リーダー育成型」事業計画について
- ・令和4年度ダイバーシティ補助事業「牽引型」セミナー等今後の開催予定について

### 第3回 2023年1月16日(月)オンライン開催

- ・しあわせキャリア支援センター運営委員会新委員について
- ・令和5年度ダイバーシティ補助事業「牽引型」及び「女性リーダー育成型」の事業計画及び担当者(役割分担)について
- ・令和4年度今後のイベント等予定について

## V ベビーシッター派遣事業割引券の発行

教職員の育児と就労の両立支援を目的に、2021年5月7日より「ベビーシッター派遣事業割引券」の発行を開始した。

利用対象は女性医師・研究者に限らず、本法人に勤務する教職員で、日本私立学校振興・共済事業団加入しており、対象児童と利用条件を満たせば、全職種、男女問わず、パートタイマーも利用可能とした。

本制度は、内閣府の委託を受けた公益社団法人全国保育サービス協会が行っている「ベビーシッター派遣事業」を利用して実施するもので、この割引券を使用してベビーシッターサービスを利用すると、1日の利用料金から対象児童1人につき最大4,400円(1枚2,200円×2枚使用可)の割引が受けられる。

今年度の利用者数は9名で、割引券発行枚数及び利用枚数共に237枚であった。

## VI ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ「牽引型」及び「女性リーダー育成型」事業に係る取り組み

令和4年9月27日付で、ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ「女性リーダー育成型」(共同実施機関:日本獣医生命科学大学)に採択され、これまで取り組んできた牽引型事業と並行して実施することとなった。

ダイバーシティ補助事業の活動報告については、別途事業報告書に取りまとめている。

### ●[「牽引型」2022年度事業報告書](#)

2022年度 学校法人日本医科大学しあわせキャリア支援センター 構成員

センター長	土佐 眞美子	日本医科大学付属病院 形成外科・再建外科・美容外科 特任教授
副センター長	柿 沼 美 紀	日本獣医生命科学大学 獣医学部 獣医学科 教授
運営委員	大石 由美子	日本医科大学 生化学・分子生物学(代謝・栄養学) 大学院教授
//	大 橋 隆 治	日本医科大学 統御機構診断病理学 大学院教授
//	眞野 あすか	日本医科大学 生理学(生体統御学) 講師
//	若林 あや子	日本医科大学 微生物学・免疫学 講師
//	遠 田 悦 子	日本医科大学 病理学(解析人体病理学) 助教
//	高 橋 恭 子	日本医科大学 化学 准教授
//	横 堀 将 司	日本医科大学付属病院 救命救急科 大学院教授
//	船 坂 陽 子	日本医科大学付属病院 皮膚科 教授
//	福田 いずみ	日本医科大学付属病院 糖尿病・内分泌代謝内科 教授
//	保 利 陽 子	日本医科大学付属病院 麻酔科・ペインクリニック 講師
//	石 渡 明 子	日本医科大学付属病院 脳神経内科 非常勤講師
//	塚 田 弥 生	日本医科大学付属病院 循環器内科 病院教授
//	荻 田 あづさ	日本医科大学武蔵小杉病院 皮膚科 准教授
//	谷内 七三子	日本医科大学武蔵小杉病院 呼吸器内科 講師(教育担当)
//	田 嶋 華 子	日本医科大学武蔵小杉病院 小児科 講師
//	堀 純 子	日本医科大学付属病院 眼科 教授
//	関 口 敦 子	日本医科大学多摩永山病院 女性診療科・産科 病院教授
//	柳 原 恵 子	日本医科大学多摩永山病院 乳腺科 准教授(教育担当)
//	藪 野 雄 大	日本医科大学多摩永山病院 形成外科 助教・医員
//	杉 田 洋 佑	日本医科大学多摩永山病院 女性診療科・産科 助教・医員
//	神田 奈緒子	日本医科大学千葉北総病院 皮膚科 教授
//	伊 藤 公 亮	日本医科大学千葉北総病院 麻酔科 助教・医員
//	植 木 美 希	日本獣医生命科学大学 応用生命科学部 動物科学科 教授
//	小竹 佐知子	日本獣医生命科学大学 応用生命科学部 食品科学科 教授

//	山本昌美	日本獣医生命科学大学 獣医学部 獣医保健看護学科 准教授
//	倉岡睦季	日本獣医生命科学大学 応用生命科学部 動物科学科 助教



学校法人日本医科大学しあわせキャリア支援センター

*Diversity promotion Center - For Your Good Life and Good career- ✨*

〒113-8602 東京都文京区千駄木1-1-5 日本医科大学図書館1階

☎ 03-3822-2131 (代)

✉ app-shien@nms.ac.jp